



環境リスクPress

アスベスト関連ニュース 2015年8月7日

山口の工場火災 爆発でアスベストが飛散か

山口県山陽小野田市の「中国アセチレン」の小野田工場で5日に起きた爆発火災事故で、同社は7日、工場内の多数のガスボンベが破裂し、ボンベに含まれるアスベスト(石綿)が飛び散ったとみられると発表し、謝罪した。飛散量は最大約120キロの可能性があるという。同県宇部市の本社で記者会見した。

同社によると、工場周辺で確認された白い固形物から基準値を下回るアスベストが確認された。工場から約100メートルの場所でも同様の白い固形物が見つかった。

工場では爆発の危険性があるガス「アセチレン」を製造。約1200本のガスボンベがあり、うち約100本が破裂した。アスベストはガスボンベの強度を保つために使用されたとみられ、大半のものに含まれている。同社は周辺住民に、降灰にアスベストが含まれている可能性があるとして、触れないように注意を呼び掛け、回収作業を進めている。

爆発火災の原因については、工場内の静電気が火元となった可能性があるとの見方を示した。

(参照:産経WEST)

土壌汚染対策の基礎知識

土地の形質変更面積が、3,000㎡を超える 解体工事の際は、形質変更届をお忘れなく！

土壌汚染対策法第4条にて、3,000㎡以上の形質変更を行う場合、あらかじめ、形質変更届出をしなければなりません。この形質変更時とは、下記の事項が主となります。

- 50cm以上の掘削を行う(地表面のアスファルト・コンクリート・砕石等の厚さも含む)
- 土間撤去を伴う解体工事
- 敷地内のアスファルトなどの舗装撤去

「土間撤去を伴う解体工事」、「敷地内のアスファルトなどの舗装撤去」については、管轄する地方公共団体により、一部見解が異なりますが一般的に含まれると認識していただくことを推奨します。

また、地方自治体によっては条例にて3,000㎡よりも小さな面積で義務化されている場合もあるためご注意ください。ご不明点等あればお気軽にご相談ください。

最新ピックアップ

環境リスクに関する様々な情報を公開中！

「環境リスク.com」へ是非、アクセスください！

アスベックス(株)では、環境リスクに関する法令や最新ニュースをいち早くお客様へお届けするべく、環境リスクに関する総合情報WEBサイト「環境リスク.com」を運営しています。情報収集したい際、新人教育の際、ちょっとした調べものの際に是非、ご利用ください！

『アスベックス』で検索
URLはこちら！ <http://www.kankyorisk.com/>

